

まつのやま

報 廣

3月号 2004. No.337



4月から町内3保育所が統合され新しい松之山保育所が誕生します。
31年間の歴史に幕を閉じる現松之山保育所は、3月中に取り壊されることになっています。▶P10~11

3月号のMENU

「逆転の発想から18年」

～越後松之山豪雪巻を取材～ ▶P2~3

「決断迫る市町村合併」

～町長・議員が考えを表明～ ▶P4~5

「住民投票はどんなもの」

～住民投票が行われる場合の流れ～ ▶P6

「第14回任意協議会が開催」

～新市名称案を検討～ ▶P7

「新松之山浄水場が稼働します」

～施設の概要を紹介～ ▶P8

「3保育所から最後の巣立ち」

～新一年生を紹介～ ▶P10~11

「年間入湯券はご自分で」

～回覧での申し込みを中止します～ ▶P14

越後松之山 豪雪塾



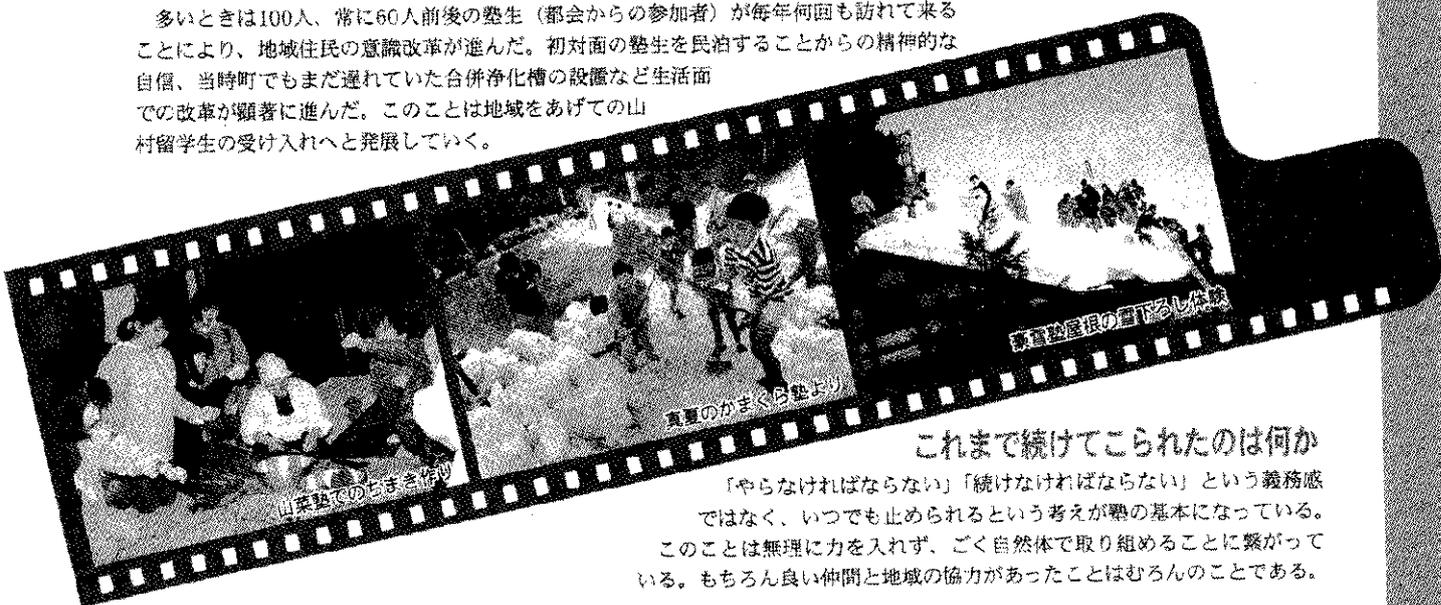
昭和62年春・第1回山菜塾より

あえて一番雪深い時季に都会人を呼び寄せる、という逆転の発想から生まれた浦田地区の越後松之山豪雪塾は、これまでの雪に埋もれた暗いイメージの松之山に新風を呼び起こしました。第1回が行われたのは昭和62年1月。折しも56豪雪から5年連続の大雪に見舞われ、町民の誰もが為すすべもない自然の脅威にあきらめと不安を抱いている時期でした。

「雪も使える!」……この発想は現在各地で行われているイベントのまさに先駆けでした。さらに豪雪塾のみならず、春の山菜塾・夏のかまくら塾・初冬の初雪塾・年越しレディース塾と、初期には年間5つものイベントをこなす(現在は豪雪塾と山菜塾を実施)、また極力行政などの援助は受けず、仲間と地域で運営するというスタイルは一貫して受け継がれています。18年間変わらず地域を引き込んできたものは何でしょうか。今回は発足当時からスタッフとして活動を続けてきた事務局の石塚一久さんにお聞きし、塾の一端に触れてみました。

浦田地区はどのように変化したか

多いときは100人、常に60人前後の塾生(都会からの参加者)が毎年何回も訪れて来ることにより、地域住民の意識改革が進んだ。初対面の塾生を民泊することからの精神的な自信、当時町でもまだ遅れていた合併浄化槽の設置など生活面での改革が顕著に進んだ。このことは地域をあげての山村留学生の受け入れへと発展していく。



これまで続けてこられたのは何か

「やらなければならない」「続けなければならない」という義務感ではなく、いつでも止められるという考えが塾の基本になっている。このことは無理に力を入れず、ごく自然体で取り組めることに繋がっている。もちろん良い仲間と地域の協力があつたことはむろんのことである。

豪雪塾の合い言葉

～かえろう自然
つくろうふれあい～

越後松之山豪雪塾事務局

石塚 一久



9人の仲間が集まり、雪を使いとことん雪にこだわりの、そこから都会に住む人々と友達になろうと昭和61年夏から準備を始め、地域の皆さんに協力を得るため戸別訪問や説明会を続けた。なにもわからないまま第1回豪雪塾がスタートしたが、地域の方の暖かな応援と協力を頂きここまで続けてくることができた。振り返ればもう18年目となる。

この間さまざまのことがあったが、一番の成果は直接スタッフとして動ける仲間が20名になったことだ。建設業・製造会社に勤務する者、機械整備に携わる者、郵便局・農協・役場に努める者と、それぞれが得意な分野を担当しながら運営されている。そして何よりこの仲間が、地域や職場でリーダーシップを発揮してがんばることができ、誰とでも人見知りせず接しられるようになったことは大きな財産である。このことは仲間のみではなく、民泊を引き受けてくださる人、イベント中スローフードをもてなしてくれる人達にも共通して言えることでもある。

初回で20万円もの赤字を出し意気消沈してしまうところ、自分たちで借金して再スタートを切れたことは、その後の活動の基礎となっている。また当時の町長が見かねて雪だるまの素材や雪を囲うシートを買ってくれたこと、温泉街の旦那集が最大の応援をしてくれたこと、マスコミ各社が松之山と豪雪塾を宣伝してくれたこと、浦田会や東京松之山会から絶大な応援を頂いていることなど、数え切れない方の応援によって成り立っているイベントであることを思うと、改めて人と人とのつながりに深く感謝している。

都会の人たちとの交流で 得たものは何か

やれば出来るという自信を地域全体に与えたこと。これは仲間同士や地域の連帯感の高揚に繋がっている。また何度も来てくれる塾生（リピーター）が多いことは、取り組んできた方向性が誤っていないという自信にもなっている。



都会の人たちに自分たちの思いがどのように伝わっているか
毎年の塾生の内リピーターやその仲間が半数、あとは全く初めての人達である。一般的な観光目的で来る人たちではないこともあり、お別れ会には涙する塾生も少なくない。素材さや優しさにふれ合えることはもちろん、何よりも子供だけでも参加できるほど安心感のあるイベントだと口を揃える。



今後どのような方向を考えているか
一般的にひとつのイベントの区切りは10年程と言われている。長く続けることで関係者も個々の役割を熟知し、頻繁な打ち合わせがなくてもこなせるようになった。しかし逆に「新鮮さ」「感動」というものが薄れてきていることは確かだ、この点は大きな問題と位置づけられている。
今仲間では当面20回を目指し現在の活動を続けながら、もう一度地域を見つめ直すことから始め、新たな活性化の方向を見つけていこうとしている。

■このページの写真は、今年2月14日から15日に行われた第18回豪雪塾のもので、関東方面から48名が参加しました。事務局では5月の連休に予定している山菜塾に向けてすでに動き始めています。塾への問い合わせは、事務局/竹内茂俊まで 電話025-596-3028(自宅)

松之山町の市町村合併 町長としての選択

佐藤利幸町長が町民講座で公表

平成16年2月9日
自然休養村センターにて

民 意を尊重し、住民が自分の考えとして合併問題に取り組んでもらいたいということから、これまで3つの選択肢を示しながらもあえて一つに絞った発言を控えてきた町長は、アンケート結果と

その後の町内や近隣市町村の動向を見つつ、町長としての松之山町の合併選択肢を初めて公表しました。長としての選択は現在の任意協議会の5市町村での枠組みであり、今後議会と協議を重ねて法定協議会参加の可否を決めたいと述べ、現状では再アンケートや住民投票の考えのないことを改めて示しました。

町 頭合併の検討が必要な理由として、国の財政悪化に端を発した構造改革推進の国策が進む中、自主財源が少ない松之山では大変厳しい状況が想定されること。著しい高齢化率により、生産年齢が少ない割に福祉施設が増大すること。さらに平成17年4月に施行される新法においては、合併しない小規模町村の立場は益々悪化していくことが予想されること、の3点を上げ本題に入りました。

以 降、町長がこれまで示してきた3つの選択肢についての考え方と今後の見通しについて述べた概要を記載します。

【当面の自立】

冒頭に述べた理由により、人口減と交付税の減額などから自立は厳しいといわざるを得ない。仮に自立を選択した場合は予算規模が20億程度となり、20年ほどのレベルを想定しなければならぬ。さらに、合併しないということは国や県の指導に逆行することとなり、決して良い結果になるとは考えられない。

【津南町・中里村等での枠組み】

津南町は津南地域衛生施設組合3町村の中でいち早く自立を選択した。このような中で松之山町が津南町との2町合併を目指した場合、人口の開きが大きく当町にとっては不利になるのではないかと考えている。仮に合併したとしても、20年30年先には第2の合併が生じてくるのではという懸念もある。ここに中里村が加わっての3町の枠組みとなれば方向が見えてくるが、現状ではその可能性は少ないと言わざるを得ない。

【十日町広域圏5市町村】

任意協議会での調整項目を見る限り当然ながら合併して全て良しとは言えないが、他の選択肢が難しい現状を見るとこの選択肢が良いと考えている。また圏域内は農業を基幹産業とする地域も圧倒的に多く、農協の構成市町村枠と同じであることも今後の施策を考える上で意義のあることと考えている。

【今後の見通し】

以上のような結果をふまえ、議会と協議を重ねて5市町村枠での法定合併協議会への参加の可否を決めたい。ただし今後の流動的要素として、①現在合併に対して賛否の論議が進められている中里村が自立を選択した場合、②新市の名称や新市議員定数配分、さらに新市建設計画などで5市町村の折り合いが付かず枠組みが分裂する場合、③町議会が法定協議会への移行を否決した場合等が考えられる。このような事例になった場合は新たな方向を検討することとなるが、現状では5市町村の枠組みで進むべきと考えている。



当日は雪まじりのあいにくの天候でしたが、会場の大会議室に入りきれないほどの町民が集まり、町長の一言一句に耳を傾けていました。

『二たび問う 議員として町の合併をどう考える』

3月2日(火) 自然休養村センター

昨年10月23日の町民講座以来2回目となった町議員との意見交換会は、あいにくの天候にもかかわらず町内外からたくさんの方が詰めかけました。現在町議員は、6議員で作る5市町村の合併を推進する議員の会と、十分な説明があつてから今一度住民に問うべきとする3議員1議員は「未来ある松之山を造る会」所屬がそれぞれの立場で活動を続けています。法定協議会への移行期限が迫る中、2月9日に町長が5市町村での合併を推進したいことを初めて明確に表明したことから、町議員がどのようにこれを受け止めているのか注目されました。本報では①各議員の合併に対する基本的な考えと、会場でも関心の的となった②住民投票に対する考えをまとめました。

■竹内二三四議員

①アンケート結果が3分割になったことは住民の率直な意見が現れていると思う。結果を尊重した上で5市町村合併を推進する。

②法的に認められていることであるが、出来ればお互いの理解の中で住民投票は避けたい。

■村山邦一議員

①町長は先般の表明で、3つの選択肢の中で5市町村枠はベストではないがベターな選択だと言ひ、また先のアンケートでは合併の相手については津南町の方が多く出ている。このような状況で判断を議会に任せていいのかどうか。自分としては将来に禍根のないよう住民投票をやるべきと強くいいたい。

②住民からの直接請求は議会として認めるべきだ。混乱を招くという意見もあるが、そうならないための説明は、当然しなければならない義務がある。

■小林要一議員

①町長の意思表示は遅かった感がある。自分は3つの選択肢についての考え方は町長と同じものであり、5市町村合併を支持する。

②対象者の過半数を超える署名請求があれば考えなければならない。

■石塚幸貞議員

①アンケートから時間がたつており、5市町村合併についての住民の理解も得られてきていると感じる。せざるを得ない合併だと思つゆえ、うまく乗り越えていくための真剣な構えが必要と感じている。今こそ住民の底力を出さずとさだ。

②住民の権利は認める。また住民投票に動くかどうかは、そのときの勢いで決まるものだと思う。

■相沢正平議員

①自分は当初から5市町村合併しかないという信念で動いてきた。従つて合

併後の町づくりを考える時、時間が遅れてしまつたという不安を強く持つている。十日町市と合併する考えではなく、あくまでも5市町村で合併するのだという考えに立ち、新しい松之山を造る方向に進むべきと考える。

②住民同士のおつれきや法定協議会移行後の離散など不安材料が多い中で、ならばやらない方がよいと考える。

■重野和子議員

①当初は近隣津南町との合併も考えたが、任意協議会の内容など諸条件を考えた今は5市町村合併を強く支持している。合併後は新市における松之山の地域振興に期待している。

②対象者の過半数を超える署名請求があれば考えなければならない。

■高橋洋一議員

①なぜ松之山町が5市町村の枠組みに入らなければならないのか。その理由を一般論だけではなく、明確に説明できない内に進むことに大きな疑問を感じる。合併により今までの生活水準が長く続くことはどう考えても出来るはずはない。合併後の財源状況や新市の方向性を見極めないで、期限優先で進むことは余りにも野蠻ではないか。

②議会制民主主義を否定するのではないが、行政区が変わるといふ重要問題は、十分な情報開示を行った後当然住民投票すべきだと思う。

■佐藤憲一議員

①津南町は自衛に向け相当厳しい改革を行っている。比較して財政規模の小さな松之山町が、自立にせよ2町合併にせようまく対応していけるものとは思われない。十日町も財政豊かとは言えないが、任意協議会での調整もそれなりにうまくいっていると判断している。

②住民の権利であることは理解している。ただ結果投票率が少なかった場合、民意を反映したといえるかという問題がある。またその後のわだかまりが将来に残るのではという不安もある。

■高橋英一議員

①合併すれば財政基盤も強くなるというが、そもそも町が財政難に陥つてきたのは今までの行政手法のつげが回つてきたからではないか。初めに合併ありきではなく、まず自町の財政執行のあり方を根本的に見直すことが第一歩であると考え、それが出来ない市町村が集まつてみて結局同じことの繰り返しとなる。もっと良く考えて結論を出すべきだ。

②どれくらい署名があつたら行つたというのではなく、住民みんなで決めることが大原則だと思う。

【おこわり】 村山里志議員はインフルエンザのため欠席されました。



現在町では「合併協議会設置請求」と「住民投票条例制定請求」が、『住民発議』(注)により取り組まれています。(注)住民が議会に対して、議案として審議を行うよう直接請求すること。

合併協議会

松之山町・津南町・中里村の3町村での合併協議会設置を請求するもので、住民発議として議会に提出予定になっています。なお署名簿の審査請求は2月26日に提出されています。

住民投票条例制定請求

現在松之山町も参入して協議が続けられている。十日町広域圏(5市町村(十日町市・川西町・中里村・松代町・松之山町))で合併することについての賛否を問う住民投票を行うことを請求するもので、3月5日に請求に必要な署名簿の審査請求が出されました。今後住民発議として、条例制定請求への手続きが行われる見込みとなっています。

※2つの請求がどのようなながれで進められるのかを、次ページに掲載しましたのでご覧ください。

第14回

十日町広域圏合併任意協議会が開催 新市名称案が3案に絞られました

3月6日(土) 自然休養村センター

新市の名称案については、法定協議会移行前に方向を出すべく協議を進めていくことが前回第13回任意協議会で確認されています。今回はすでに候補として上がっている6名称案を含め、今後選定手順をどのように進めていくかが議題とされました。その結果名称案の選定はこの6案の中からとし、本日の会で3案に絞り込み、さらに次回第15回任意協議会で1案に絞り、法定協議会に送ることです承されました。(正式決定は法定協議会の中で行われます。)

により発表しました。原則として各委員1案推薦という中で、明確に1案を示したのは「十日町」が8名、「美雪」が8名、「奥越後」が1名でした。また今回は3案で示したいとしたのは8名で、その中には「妻有野」が1件あった他はすべて前記3案と重複という結果となりました。

この結果を受け、休憩を挟んでの5市町村首長協議で「奥越後」「十日町」「美雪」の3案を選定する案が示され、全会一致で次回の協議会に送られることとなりました。

第一次選定結果(五十音順)

- ◆奥越後(おくえちご)市
- ◆十日町(とおかまち)市
- ◆美雪(みゆき)市

選定された名称のポイント

- ①「十日町」推薦の理由は、知名度が高いこと、経済の中心地であること、新しい市だからといって新名称にこだわる必要はないのではないか、など。
【十日町市・松代町・松之山町各委員】
- ②「美雪」推薦の理由は、対等新設合併として過去のしがらみに縛られることなく、地域全体が希望を持って未来に向かっていける名称にすべきだ、など。
【川西町・松之山町・中里村各委員】
- ③「3案選択」にはいわゆる条件次第の感があり、5市町村の中で最も大きな現十日町市の合併への考え方が大きく影響するものと思われまます。
【中里村・松代町・松之山町各委員】

第15回任意協議会のお知らせ
日時 3月21日(日)午前9時30分開会
会場 松代町総合センター
議題 新市名称案第二次選定
(3案を1案に絞ります)



野鳥だより

「コチドリ」

松之山町野鳥愛護会

ピオ ピオ ピオ という鳴き声に、思わず見上げる空。灰色っぽい鳥がスーッと、まだ顔を出したばかりの田んぼの中に舞い降りた。

Googleをしたような愛嬌のある顔立ちの「コチドリ」というこの鳥、よく見ると田んぼの中で片足を小刻みに振らせている。調べてみたら、水田などで餌をとるときは足を地中で振るわせ、驚いて出てきた水生昆虫などをつかまえて食べているのだそう。

卵は河原や造成地などの地面に直接産み付けられ、ひなも小石とかと同じ様な保護色となっているが、外敵が巢やひなに近づくと、自分がケガをしたふりをして相手の注意を引き付ける擬傷という行動をとる。

例年4月頃になると松之山にもやってくる。今年も元気な姿を見せてくれることだろう。

(写真・文責 瀧澤正昭)

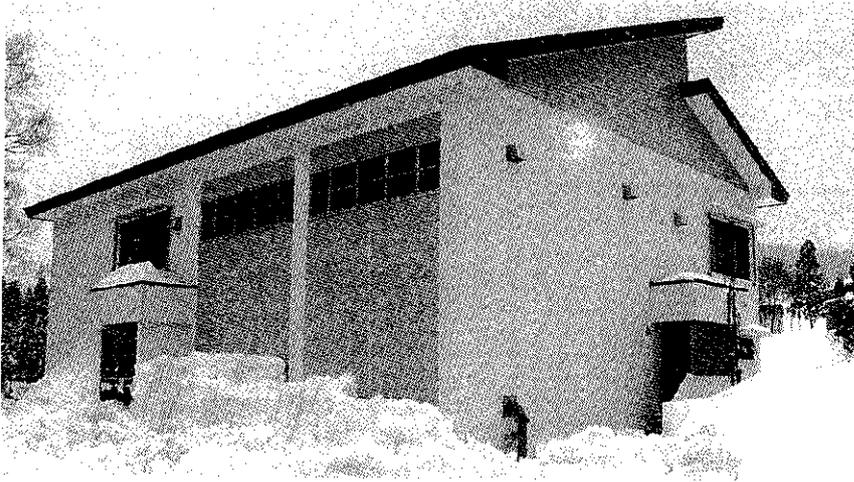


今月の定例探鳥会

- ▼日時 3月20日(土) 午前5時30分～8時30分まで
- ▼探鳥地 バードピア須山 キヨロ口駐車場集合
- ▼今月から時間が早くなります。冷えますので十分な防寒対策でご参加ください。

新 松之山浄水場が稼働を開始します

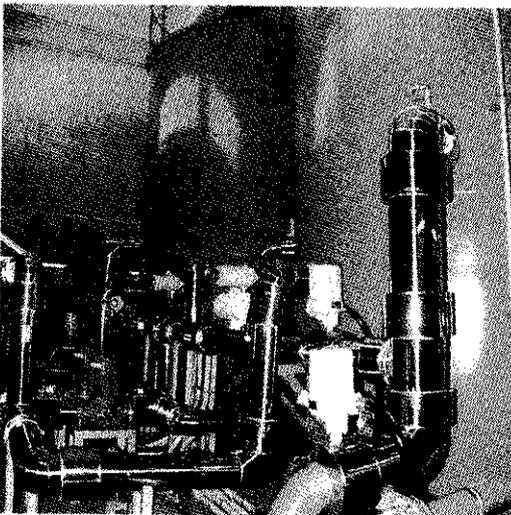
兔口の入り口、本工碑の近くに出来た白壁の大きな建物を
 ごらんになった方も多いことと思います。建設後30年が経過し、
 施設の老朽化と生活スタイルの変化で需要に対応することが難
 しくなってきた現施設に代わり、新年から稼働を開始した新松
 之山浄水場です。新浄水場の常時給水区域には新たに兔口と松
 口が加わり、さらに湯山簡易水道・川手簡易水道とも接続され、
 濁水時や緊急時には給水が可能となり、より広い区域に安定し
 た水を供給することができるようになります。



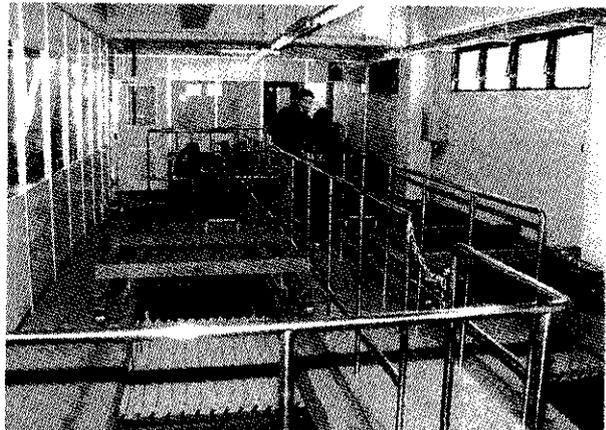
【施設の外観】水の処理は全てこの建物の中で行われます。

■ 概要の概要

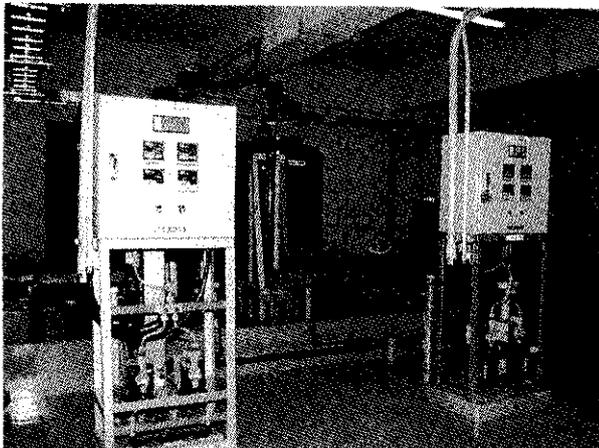
事業名：松之山簡易水道統合事業(平成13年度～平成16年度)
 ※16年度は川手簡易水道との接続工事、県道改良工事の進行に
 合わせて行われる分です。
 総事業費：約7億5千万円(設計・用地・建築・機械設備・電気計装設備・管路工事等含む)
 給水区域：現松之山簡易水道区域 現松口簡易水道区域 兔口
 現湯山簡易水道区域の一部 川手簡易水道区域
 濾過方式：急速濾過方式
 1日最大給水量：743.0m³/日



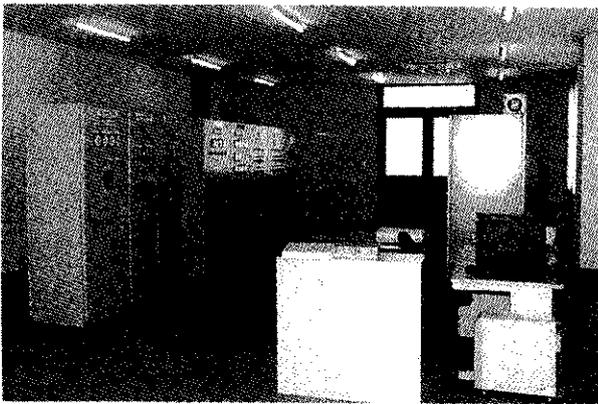
【急速濾過装置】処理能力817.3m³/日の濾過器が
 2台設置され、1日ごとの交互運転をします。タンク内
 の濾過剤(砂・砂利)は毎日夜間に自動洗浄されます。



【沈澱池】写真奥から手前側にゆっくり流れながら、原水に含ま
 れている泥やゴミなどを薬品で凝集させ底の方に沈澱させ
 ます。



【薬品注入室】泥やゴミなどを凝集させる薬品や、細菌を滅菌
 するための薬品はここから一括送られています。



【管理室】施設内の状況はもちろん、町内各所にある水道施設
 の状況もここで全て把握できるようになっています。またこ
 のデータは役場にも送られ、パソコンで逐次状況を把握す
 ることができます。



わが家の人気もの

れいな
麗奈ちゃん(2歳)

福原 晃・登志子さんの長女
(天水越・松浦屋)



みなみちゃん(2歳)

高橋千春・はる菜さんの三女
(藤倉・上太田)

■れいなね、高いところからジャンプできたり、シュー(滑り台)だってすごいスピードで滑るんだよ。だからパパやママから見るととってもワンパクなんだって。でもね、最近はずごく女の子らしくなっちゃったみたい。どうしてかって言うと、れいなに「あーみ(歩)くん」という名前の弟が生まれたの。ちいちゃくてかわいくて、もうだ〜いすき!

今日は初めてダッコしているとこを写してもらったんだ。ぽぽちゃん(人形)でいっしょうけんめいだっこの練習してるんだから。どう?さまになっているでしょ!

【お父さん・お母さんから一言】

わんぱくで男の子勝りのところもあるけれど、このまま元気で明るくやさしい子に育って欲しいです。

■「なにが食べたい?」って聞かれれば、迷わず「アイス!!」って答える甘い物大好きなみなみです。おうちでの遊びはセーラームーンごっこが一番。だってみなみんとは3人姉妹でしょう、役には困らないんだ。すぐ変身して悪者のヨウマ(お母さんやおばあさん)をやっつけちゃうんだよ。■みなみの弱点は大好きなじゃこび(テレビお母さんといっしょ)かな。ぬいぐるみがそばにいないと眠れないの。おかあさんは「だいぶ汚くなったね」と言うけど、これだけは離せないのっ!

【お母さんから一言】

食が細くて、食わず嫌いでこの先少し心配ですが、丈夫で健やかに成長してもらいたいと思っています。

診療所NEWS

タバコは美容にも悪い!!

タバコ顔
(クモークラフ・フェース)?

- 顔全体に細かなシワがある
- ホホがこけてたるむ
- 鼻の脇から口元にかけての線やシワが深い
- 肌荒れ、吹き出物、開いた毛穴が目立つ
- 年の割に老けた感じ
- シワが深く刻まれる前に禁煙すれば、このようなタバコ顔から脱皮できます。

タバコは口内へも影響します。

- 歯の変色、タールの付着で黄色っぽくなる
- 歯茎の色、メラニン色素の付着で黒ずむ
- 歯周病の危険性もアップし、独特の口臭も生む

このままではあなたも招来
「タバコ顔」



タバコの煙は周りの人の美容にも悪い影響を及ぼします。煙にまみれている有害物質が肌に付いた状態で紫外線に当たるとシミができません。紫外線はガラスを通りやすいので、タバコを吸いながら屋外ドライブするときは肌を日に当たらないように注意が必要です。

このように、タバコは吸っている本人への危険性はもちろん、その煙によってこまむる周囲の人への危険性もあります。タバコは吸わないように、また現在吸っている人は早くやめるようにしましょう。

松之山町国民診療所



あの思い出を残して～

新一年生に業立もまぐし



②保育所で楽しかったこと

松之山保育所

昭和47年4月 現保育所開設
昭和57年4月 布川保育所開設
平成2年3月 布川保育所休園



大見 勇精くん



小野塚大河くん



小野塚雪乃さん



田邊紗也香さん



山岸菜々美さん



渡邊 彩さん



高澤 雄大くん



関 萌乃歌さん



小野塚玲三奈さん



志賀 愛恵さん



村山 康希くん



村山 拓実くん



思い出のひとこま
松之山保育所



▲昭和49年3月、開設2年目の卒園式の記念写真



あそびのこま
松之山保育所

昭和55年4月、新しい
保育園での最初の入園式



昭和62年4月、園舎新築の
お披露目のお祝い入園式

4月より 保育所統合



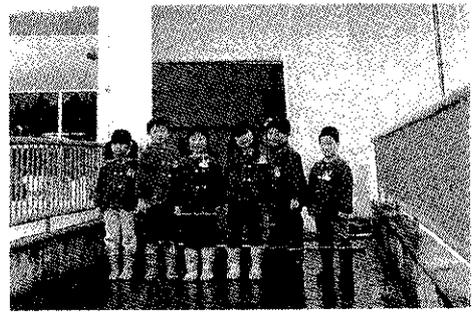
～たぐさんのおともだち

3保育所最後の卒園生が

【子供達に聞きました。①小学校でがんばりたいこと

松里保育所

昭和54年1月 現保育所開設
昭和55年7月 園児用プール開設



①体罰とスギー ②アケレン
シヤーマツコシロウ



柳 瑛人くん

③園児 ④しんせいのあひる
コノエマユ



高橋 美帆さん

①園児 ②おやこりよまて
コーカトシロウ



渡澤 優衣さん

①体罰とスギーかんぽの
②トランボリンのまなこ



村山 海くん

①たしりよまて ②い
ぬまのあひる



高橋 虹歩さん

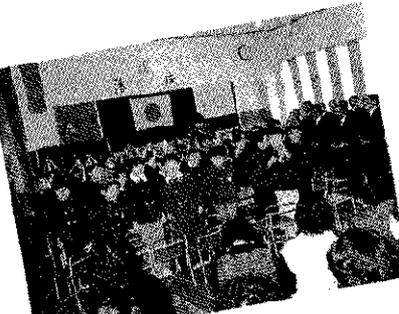
①体罰 ②おやこりよまて
コーカトシロウ



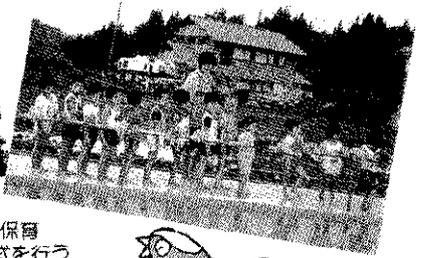
佐藤 翔くん



思い出のひらたま
松里保育所



(左)昭和52年冬、旧船之山中学校船里校舎での保育
(中)昭和53年12月、現保育所が完成して落成式を行う
(右)昭和57年7月、園児用のプールが完成して竣工式を行う



①園児かんぽの
あやたねこ



布施 紗利奈さん

③園児の勉強
キムタク



高澤 郁也くん

①チツカー ②しんせいのびま
5入いっつてあやたねこ



本山 康太くん

①園児かんぽの
しんせいの



久保田 大地くん

①園児の勉強
しんせいの



南雲 小夜花さん

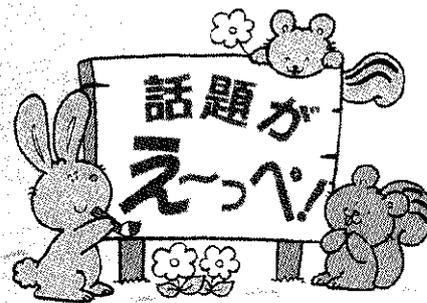
湘田保育所

昭和55年4月
現保育所開設



ひっきりがっかり 雪上運動会までまさかの雨降り

ことごとく雨に見舞われた夏の運動会でしたが、まさか冬季運動会のこの時期まで雨とは……。2月29日が日曜日という滅多にないこの日を選んだ町内3各小学校の雪上運動会は、どこも悪天候に泣かされました。これより先2月15日に町内の先頭を切って開催した上布川地区の雪上運動会もやはりみぞれ混じりの吹雪となり、やむなく屋内での競技となってしまいました。これから予定している各地域や集落の雪上運動会は、その分天気に恵まれるといいですね。(浦田小学校区では雪のあんばいで特設スキー場が使えないこともあり、雨天中止となりました。)



2月15日(日) 上布川地区
前日夜から吹き始めた風が朝になっても収まらず、やむなく会場を屋内(旧東川小学校体育館)に移しての競技となりました。地区5集落の対抗戦とあつてどの種目も熱戦となり、今年はお上級池集落が接戦を制しみごと優勝を飾りました。

2月29日(日) 松之山小学校区

開会ぎりぎりまで悩みましたが、午前のアルペン競技と午後クロカン競技は予定どおり外で実施し、その他の競技は屋内でという変則プログラムとなりました。子供達に負けじと、体力の限界に挑戦したお父さんお母さんににぎやかな声援が飛び交いました。



2月29日(日) 松里小学校区

スキー場レストハウス裏を会場とする松里地区は午前中みのプログラムです。小雨模様でしたが子供達の競技や3集落対抗戦が次々に行われ、久しぶりに地域住民が一堂に会する行事とあってにぎやかなひとときを楽しみました。





SKI

スキー

町内小・中・高校生の活躍を一気掲載

全国大会に8名を送り出すなど、素晴らしい活躍を見せた松之山のスキー選手たち。今月号では地区大会から全国大会までの結果、さらに上石杯、信越学童親善スキー大会、松之山スキー競技大会の結果を掲載しました。来シーズンのさらなる活躍を期待します。

上越地区中学校スキー大会

※クロスカントリー

- ◆男子5.0kmクラシカル
 - 3位 村山草太(3年)
 - 30位 丸山一仁(3年)

◆男子5.0kmフリー

- 4位 村山草太
- 32位 丸山一仁

◆女子3.0kmクラシカル

- 1位 佐藤 翠(3年)
- 10位 本山育未(1年)
- 12位 竹内実咲(2年)
- 16位 高波希美(3年)

◆女子3.0kmフリー

- 2位 佐藤 翠
- 9位 本山育未
- 11位 高波希美
- 14位 竹内実咲

◆男子リレー 4人×5.0km

- 8位 村山草太・田辺誠(3年)・丸山一仁・山岸琢磨(2年)

◆女子リレー 3人×3.0km

- 2位 本山育未・佐藤 翠・高波希美

※アルペン

◆男子回転

- 1位 高橋純行(3年)
- 4位 滝沢和史(3年)
- 6位 高橋健伍(3年)
- 13位 相沢明宏(2年)

◆男子大回転

- 1位 高橋純行
- 5位 滝沢和史
- 9位 高橋 連(2年)

◆女子回転

- 5位 高橋亜季(2年)

◆女子大回転

- 1位 高橋亜季

新潟県中学校スキー大会

※クロスカントリー

- ◆男子5.0kmクラシカル
 - 3位 村山草太
 - 62位 丸山一仁

◆男子5.0kmフリー

- 6位 村山草太
- 111位 丸山一仁

◆女子3.0kmクラシカル

- 8位 佐藤 翠
- 11位 本山育未
- 49位 竹内実咲

◆女子3.0kmフリー

- 13位 佐藤 翠
- 25位 本山育未
- 73位 高波希美
- 75位 竹内実咲

◆男子リレー 4人×5.0km

- 25位 村山草太・田辺 誠・丸山一仁・山岸琢磨

◆女子リレー 3人×3.0km

- 9位 本山育未・佐藤 翠・竹内実咲

※アルペン

◆男子回転

- 1位 高橋純行
- 6位 滝沢和史
- 14位 高橋健伍

◆男子大回転

- 1位 高橋純行
- 4位 滝沢和史

◆女子回転

- 7位 高橋亜季

◆女子大回転

- 3位 高橋亜季

全国中学校スキー大会

※クロスカントリー

- ◆男子5.0kmクラシカル
 - 21位 村山草太

◆男子5.0kmフリー

- 33位 村山草太

◆女子3.0kmクラシカル

- 13位 佐藤 翠

※アルペン

◆男子回転

- 20位 滝沢和史
- 途中棄権 高橋純行
- 出場 高橋健伍

◆男子大回転

- 8位 高橋純行
- 35位 滝沢和史

◆女子回転

- 25位 高橋亜季

◆女子大回転

- 14位 高橋亜季

上越地区高校スキー大会

※アルペン

◆女子回転

- 3位 樋口知香子(3年)
- 6位 田辺 雪絵(3年)

◆女子大回転

- 4位 田辺 雪絵
- 6位 樋口知香子

新潟県高校スキー大会

※アルペン

◆女子回転

- 9位 樋口知香子
- 13位 田辺 雪絵

◆女子大回転

- 2位 田辺 雪絵
- 11位 樋口知香子

全国高校スキー大会

※アルペン

◆女子回転

- 66位 樋口知香子

◆女子大回転

- 88位 田辺雪絵

第18回上石杯クロスカントリースキー大会

(上位5選手まで)

※中学生

◆女子1年の部【3.0km】

- 2位 本山育未

◆女子2・3年の部【3.0km】

- 6位 竹内実咲

◆男子1年の部【6.0km】

- 出場選手なし

◆男子2・3年の部【6.0km】

- 7位 丸山一仁

※小学生

◆男子4年の部【3.0km】

- 25位 山岸慎悟(松之山・4)
- 28位 南雲純海(蒲田・4)
- 29位 佐藤裕仁(蒲田・4)
- 44位 村山正佳(松里・4)
- 47位 南雲将之(蒲田・3)

◆男子5・6年の部【3.0km】

- 32位 佐藤 了(松里・5)
- 55位 佐藤章裕(松里・6)
- 86位 佐藤武斗紀(松里・6)
- 76位 妻島真樹(蒲田・6)
- 86位 村山博紀(蒲田・6)

◆女子4年の部【3.0km】

- 40位 江口沙央里(蒲田・4)

◆女子5・6の部【3.0km】

- 46位 村山由貴(松之山・6)
- 48位 山岸彩美(松之山・6)
- 65位 南雲美穂(蒲田・5)
- 70位 設楽良子(松之山・6)
- 73位 久保田理美(蒲田・6)

第54回松之山スキー競技大会

(上位10選手まで)

※クロスカントリー

◆中学生男子クラシカル5.0km

- 2位 丸山一仁(3年)
- 17位 田辺 誠(3年)

◆中学女子クラシカル3.0km

- 1位 本山育未(1年)
- 6位 竹内実咲(2年)

◆小学生男子Aクラシカル3.0km

- 20位 佐藤章裕(松里・6)
- 24位 佐藤武斗紀(松里・6)
- 25位 村山博紀(蒲田・6)
- 31位 妻島真樹(蒲田・6)
- 33位 佐藤拓人(松里・6)
- 40位 佐藤和也(松里・6)
- 42位 佐藤優輝(松里・6)

◆小学生男子Bクラシカル3.0km

- 3位 佐藤 了(松里・5)
- 8位 竹内雄大(蒲田・5)
- 10位 高橋雄也(松里・5)
- 13位 戸邊達輝(松之山・5)
- 31位 福原祥太(松之山・5)
- 33位 井川卓哉(松之山・5)
- 36位 南雲純海(蒲田・4)
- 40位 山岸慎悟(松之山・4)
- 41位 村山正佳(松里・4)
- 51位 佐藤裕仁(蒲田・4)

◆小学生女子Aクラシカル2.0km

- 15位 村山由貴(松之山・6)
- 17位 山岸彩美(松之山・6)
- 19位 設楽良子(松之山・6)
- 25位 久保田理美(蒲田・6)

◆小学生女子Bクラシカル2.0km

- 10位 南雲美穂(蒲田・5)
- 13位 小林由実(松之山・5)
- 34位 浦井沙羅(松之山・5)
- 35位 大見萌夏(松之山・4)
- 39位 佐藤優衣(蒲田・5)
- 40位 福原香純(松之山・4)
- 41位 早川法子(蒲田・3)
- 45位 福原 萌(松之山・3)
- 46位 村山羽花(松之山・5)
- 47位 村山わか葉(松之山・5)

◆中学男子リレー

- オープン参加

◆中学校女子リレー

- オープン参加

◆小学生男子リレー

- 4位 松里小学校A
- 8位 蒲田小学校
- 10位 松里小学校B
- 13位 松之山小学校

◆小学校女子リレー

- 6位 松之山小学校
- 10位 蒲田小学校

※アルペン

◆小学生女子A

- 5位 相沢由香里(松之山・6)
- 10位 樋口綾香(松之山・6)
- 11位 村山幸穂(松之山・6)

◆小学生女子B

- 3位 村山佑紀(松之山・5)
- 7位 佐藤伸香(松里・4)
- 10位 志賀春香(松之山・5)
- 11位 小野塚美咲(松之山・5)
- 27位 樋口あかね(松之山・5)
- 30位 若月梨香(松之山・4)
- 32位 関谷美歌(松之山・6)

- 34位 村山あかり(松里・3)
- 35位 樋口 舞(松之山・3)
- 37位 中山智尋(松里・5)

◆小学生男子A

- 8位 高橋英一(松里・6)
- 21位 佐藤賢彦(松之山・6)

◆小学生男子B

- 3位 相沢 卓(松之山・5)
- 7位 高橋竜一(松里・6)
- 11位 高橋李旬(松里・5)
- 14位 志賀大倫(松之山・3)
- 16位 伊藤 悠(松之山・4)
- 17位 長沢和也(松里・5)
- 18位 高橋郁弥(松里・3)
- 20位 樋口 衛(松里・5)
- 21位 佐藤勇樹(松里・5)
- 23位 柳 宏征(松里・3)

◆中学生女子

- 2位 高橋亜季(2年)

◆中学生男子

- 1位 高橋純行(3年)
- 3位 滝沢和史(3年)
- 5位 高橋健伍(3年)
- 6位 相沢明宏(2年)
- 7位 高橋 連(2年)

◆高校・成年女子

- 出場なし

◆高校

- 出場なし

◆成年男子3部

- 高橋英次(2本目棄権)

信越学童親善スキー大会

※アルペン(上位5選手)

◆男子大回転

- 14位 高橋英一(松里・6)
- 32位 相沢 卓(松之山・5)
- 40位 高橋李旬(松里・5)
- 53位 高橋竜一(松里・5)
- 59位 長沢和也(松里・5)

◆女子大回転

- 5位 村山佑紀(松之山・5)
- 20位 小野塚美咲(松之山・5)
- 25位 志賀春香(松之山・5)
- 32位 佐藤伸香(松里・4)
- 40位 相沢由香里(松之山・6)

※クロスカントリー(上位5選手)

◆男子3.0kmクラシカル

- 24位 佐藤武斗紀(松里・6)
- 34位 佐藤章裕(松里・6)
- 63位 妻島真樹(蒲田・6)
- 64位 佐藤 了(松里・5)
- 81位 佐藤拓人(松里・6)

◆女子2.0kmクラシカル

- 40位 山岸彩美(松之山・6)
- 44位 村山由貴(松之山・6)
- 60位 南雲美穂(蒲田・5)
- 68位 設楽良子(松之山・6)
- 78位 久保田理美(蒲田・6)

◆男子リレー 4人×3.0km

- 10位 松里
- 佐藤章裕・佐藤武斗紀
- 佐藤了・佐藤拓人
- 17位 蒲田
- 妻島真樹・村山博紀
- 井川雄大・妻島章弘

◆女子リレー 4人×2.0km

- 7位 村山由貴・山岸彩美
- 設楽良子・小林由実
- 20位 蒲田
- 南雲美穂・久保田理美
- 早川法子・佐藤優衣

【先月号の訂正とお詫び】

2月号のこの欄に掲載した全中スキー大会出場選手名と学年に誤りがありました。次のとおり訂正してお詫びします。

(誤) 瀧澤正史選手→【正】和史

(誤) 高橋亜季(中学3年)→【正】2年

温泉年間入湯券のお求めは、ご本人で直接お申し込みください。

【温泉センター鷹の湯・露天風呂翠の湯共通券】

昨年までは各集落で回覧により申し込みを受け付けていましたが、16年度からは本人が直接購入していただく方式に改めさせていただきます。申込窓口は役場振興課または温泉センター鷹の湯です。皆様のご利用をお待ちしております。

お問い合わせは：松之山町役場振興課 商工観光係
電話 025-596-3134



わがまち
松之山
情報コーナー
お知らせ

出店してみませんか？
キナーレ市・キナーレ農作物市に

大地の芸術祭十日町ステージ「キナーレ」では、4月から11月までの日曜日に建物内部の池のほとりで次ぎのような市を開催します。出店を希望される方は直接お問い合わせください。

- キナーレ農作物市
 - ・毎月第1、3、5日曜日開催
 - ・農作物やその加工品なら何でもOK
- キナーレ市
 - ・毎月第2、4日曜日開催
 - ・古着の着物と帯以外のものなら何でもOK
- 出店料 1区画(3m×2m)1,000円/日(テーブル1・椅子2含む)
ただし、大規模なイベントが開催される場合は市は開催しません。
- 問い合わせ先
越後妻有交流館キナーレ
住所：十日町市本町6
(クロス10となり)
電話：0257-52-0117

老人世帯への除雪支援にご協力をお願いします

「除雪券」の回収をします!!

老人世帯の除雪支援、大変ご苦労様です。町ではただいま、老人世帯に配布した「除雪券」の回収を始めています。「除雪券」を受け取った方は、恐れ入りますが保健センターへお届けください。

- 回収期日 3月10日(水)
※その後も随時受け付けます
- 回収方法 「除雪券」の一枚にお名前と振り込み先の口座番号を記入して下さい。
- 支払方法 3月中に指定口座に振り込みます。(一次払い)
※後日受付分は二次払いになります。
- 問い合わせ 町保健センターまで
電話 596-3705

春先は訪問販売が多くなります

松之山ではこれから春先にかけて、いわゆる「訪問販売員」が多くなって来る傾向にあります。中には服装を含めあなたも関係者のように見せかけるなど、手を変え品を変えて接近してきます。

最近では東北電力の作業員を装い一人暮らしのお年寄りのお宅を訪問し、電気工事をするなど称して現金をだまし取る事件も十日町管内で発生しています。

雪が降り止み暖かくなると、安心からかどうしても気持ちにスキができます。日頃から家族・隣近所で注意し合うようにしましょう。

また身近な地域の駐在所や、110番通報も遠慮なく活用しましょう。



みんなで気をつけましょう!

米穀取扱事業者は、「登録制」から「届出制」へ変わります。

米の出荷または販売を行おうとする者は、平成16年4月1日より「登録制」から「届出制」に変わります。(事業規模は、精米20トン以上の者)

この届け出をしないで米穀の出荷または販売を行った者は、50万円以下の罰金が科せられますので注意してください。生産者が自ら生産した米を、直接消費者に販売する場合も同様です。詳しくは産業課農政係までお問い合わせください。

INFORMATION

交通事故相談所が1カ所に統合されます

4月1日から、長岡及び上越相談所を廃止し、新潟相談所1カ所に統合されます。

●相談時間は平日の午前9時から午後5時まで

●相談は無料で、プライバシーは保護されます。

「損害賠償の額はいくらか」「心の悩み」などについて、専門の相談員が適切なアドバイスをします。

●相談所の場所

新潟県交通事故相談所（県庁1階）

〒950-8570 新潟市新光町4番地1

電話025-280-5750

●なお、長岡総合庁舎と上越総合庁舎では、それぞれ月2日の巡回相談（予約制で面接相談のみ）を行います。予約制で面接相談のみですので事前に上記相談所に申し込み、日程などをご確認ください。

INFORMATION

ワークショップのお知らせ

十日町地域振興調整会議では、十日町地域振興計画推進のため体験交流と楽雪モデル地域についてのワークショップを行います。体験交流や雪に興味をお持ちの方の参加をお待ちしています。

●体験交流／3月22日(月)

●楽雪モデル地域／3月23日(火)

●時間 間／いずれも午後6時30分～9時まで

●会場 場／クロス10(地場産業振興センター)

●問い合わせ／十日町地域振興事務所 地域振興課

電話0257-57-5517

INFORMATION

「国の教育ローン」のご案内

「国の教育ローン」は安心して利用できる公的な融資制度として、高校から大学までのお子様をお持ちのご家庭を金銭面でサポートしています。申し込みは年間を通して受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。

●使い道 入学時の費用、授業料・下宿代など在学习中の費用

●対象者 大学、短大、高校、専修学校、各種学校、予備校などに入学・在学する方、また外国の高校・大学などに留学する方の保護者

●融資額 学生1人当たり200万円

●利率 年1.65%（固定金利）

●返済期間 10年以内

●お問い合わせ先

国民生活金融公庫 高田支店

上越市大町3-2-1(大町小学校前) 電話025-524-2340



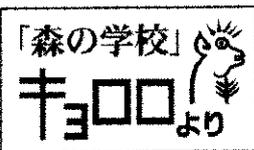
INFORMATION

県の出先機関の組織が変わります!!

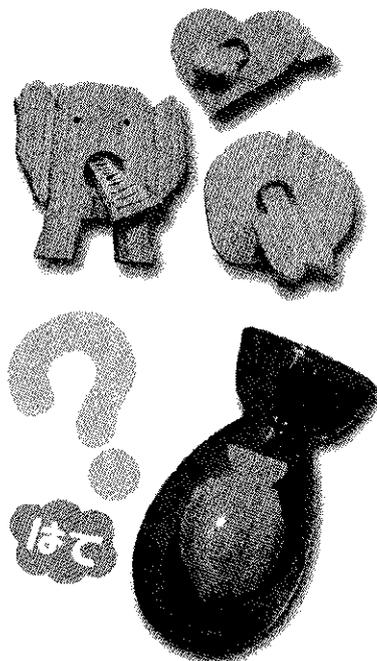
現在事務所単位に機能している県の出先機関が、平成16年4月からは各地域を統括した新しい組織・「地域振興局」として生まれ変わります。

松之山町と松代町は、平成16年度までは「上越地域振興局」の管轄となりますが、平成17年度からは「十日町地域振興局」が管轄することになります。

なお、現在の「安塚地域振興事務所」「東頸城農業改良普及センター」は上越地域振興局の組織として16年度は現状で継続されます。



「森の学校友の会」入会について
今月(3月)から写真がなくなると森の学校友の会に入会できるようになりました。(ただし写真なし会員登録では、入館の際に免許証などの身分証明が必要となります)詳しくは、「森の学校」キョロロまでお問い合わせください。



第7回 里山学会 お知らせ

左の2枚の写真を見て、「あれっ？」と思いませんか。穴よりも太い矢、ピンの口より大きな魚。なぜ入れることができたのでしょうか。今回の里山学会のテーマは、『木材の形状記憶』です。形状記憶の仕組みを知り、それを利用した体験をしてみましょう。

◆内容

講演：「水と熱を使った色々な木材の加工」

静岡大学 祖父江信夫教授

体験：「木材の形状記憶効果を使って遊ぼう」

◆日時 3月27日(土) 午後2時～4時

◆会場 「森の学校」キョロロ キョロロホール

4月のカレンダー

松之山町 CALENDAR

1(木)	春の火災予防週間…7日まで	16(金)	
2(金)		17(土)	[大安]
3(土)		18(日)	松之山診療所休日当番日
4(日)		19(月)	
5(月)	[大安] 松之山保育所入園式	20(火)	
6(火)	春の全国交通安全運動…15日まで ポリオ予防接種 午前:町内3小学校入学式 午後:松之山中学校入学式	21(水)	[大安]
7(水)		22(木)	
8(木)		23(金)	
9(金)	松之山分校入学式	24(土)	
10(土)		25(日)	
11(日)	[大安] 松之山温泉クロスカントリースキー選手権大会 (大蔵寺高原)	26(月)	
12(月)		27(火)	[大安]
13(火)		28(水)	犬の狂犬病予防集合注射 (詳しくは後日お知らせします)
14(水)		29(木)	みどりの日 クリーン大作戦 ブナと水辺の自然観察~「森の学校」キョロロ
15(木)	「心象松之山私景」~高橋勝彦写真展 「森の学校」キョロロで5月17日(月)まで開催	30(金)	

松之山のスキーシーズン最後を飾る3大会にぜひチャレンジしてください。

県スキー連盟公認ポイントレース 第12回松之山温泉 NST・サロモンカップ ジュニアGSL大会

- 期日 3月20日(土)
- 時間 午前8時~午後3時
- 会場 松之山温泉スキー場
- 種目 大回転
- 参加資格
 - ①小学生A(5・6年)男子・女子
 - ②小学生B(3・4年)男子・女子
 【小学2年生以下は、所属長の推薦があれば出場できます。】
- 申込期限 3月12日(金)
- 申込・連絡先
町公民館 ☎596-2265
- 参加料 1,500円
- 表彰 各組1~6位まで

第21回 フェニックスカップ

今シーズン最後のアルペンレースにチャレンジしてみませんか。

- 期日 3月21日(日)
- 時間 午前8時~午後3時
- 会場 松之山温泉スキー場
- 種目 大回転(2本制)
- 表彰 各組1~3位
(小学生は6位まで)
- 参加料 1,500円
- 申込期限 3月8日(月)
- 申込・連絡先
松之山温泉スキー協会事務局
☎596-2544
(明星旅館)



県スキー連盟公認 第18回松之山温泉 クロスカントリースキー大会

- 期日 4月11日(日)
- 時間 午前8時30分~午後2時
- 会場 大蔵寺高原 クロスカントリーコース
- 種目
 - ①小学5年(男子・女子)
 - ②小学6年(男子・女子)
 - ③中学1年(男子・女子)
 - ④中学2・3年(男子・女子)
 - ⑤少年(高校生) 男子1~3年
 - ⑥成年男子 ⑦高校生女子・成年女子
- ☆(2004年4月2日 現在の年齢・学年とする)
- ☆学校長の許可があれば、小学4年生も出場可。ただし5年生の部とする。
- 申込期限 4月6日(火)厳守
- 申込・連絡先 町公民館 ☎596-2265
- 参加料 1,000円
- 表彰 各組1~3位にトロフィー、
また1~6位まで表彰

募集内容
3/16~4/15

湯鳥ガイド

松之山町生涯学習センターより 公民館 ☎596-2265



平成16年度 「湯鳥大学」の受講生募集

平成16年度高齢者学習講座の受講生を募集します。対象は現在65才以上の方です。4月初めに「教室講座案内」を発行しますので、ご希望の方はその内容によってお申し込み下さい。

▼回数 月1回（5月から始まりです）

▼会場 休養村センター

▼時間 午前9時30分より11時30分までの2時間です。

▼交通 往復とも町営バスか、自家用車でおいで下さい。

▼持ち物 筆記用具、受講手帳

▼申込方法 4月28日（水）までに町公民館へ。電話か申込み票にてお申し込みください。

▼問い合わせ 町公民館まで ☎596-2265



「ゆとり陶芸教室」募集

60才以上の新老人、陶芸に興味のある方は気軽に参加ください。

▼日時 4月22日（木）午後1時30分

▼会場 ゲートボールハウスの2階（ふれあい交流室）

▼持ち物 粘土代、タオルなど。

「一般陶芸教室」募集

一般成人、陶芸に興味のある方、園児・児童は保護者同伴。

▼日時 4月23日（金）午後7時より2時間

▼会場 ゲートボールハウスの2階（ふれあい交流室）

▼持ち物 粘土代実費200円・タオルなど。

▼申込み 締切4月19日（月）電話申込み、町公民館へ。

☎596-2265

アンサンブルメンバーを募集します！

- ◆団体名：十日町ジュニアウインドアンサンブル（TJWE）
- ◆目的：吹奏楽を通じて地域の児童生徒が音楽を愛好し、交流親睦を深め、地域の音楽文化活性化を図る
- ◆練習場所：十日町市民会館他
- ◆練習日時：土曜日午後
- ◆活動費：1ヶ月約500円
- ◆活動内容：練習、発表演奏会、依頼演奏出演
- ◆参加資格
 - ①越後妻有地方に住むか通学する小学校4年生以上高校3年生までの児童生徒
 - ②楽器を自分で所有しているか、または借用できる者
 - ③活動費を支払い、保護者の送迎、自力で活動場所まで来られる者
- ◆問い合わせ：片桐忠雄代表 TEL0257-57-9980まで



「他己紹介」

約一ヶ月前の話なんだが、上越市で国際理解教育、開発教育を中心にした会議に行ってきた。自分の国際理解には大変役に立ったが、その日学んだ理解は会議の計画通りじゃないような理解だったかも知れない。説明しておく。

自己紹介の時は「他己紹介」という概念で、まず隣の人に自分のことを紹介して、それから次第に拡大するグループで自分ではない人を紹介する、ということになった。僕の運が悪いというのは長年分かってきたことだから、会議の計画に援助した人っていうか、多様な人間がいるということのを例に上げる、刺激があるような人が隣に座っているということを見ても、別にびっくりしなかった。

名前、役目、趣味という三つの点に決まった。自分のことを紹介した時「ダニエル・スコロバットと申しますがダンと呼ばれることが多いです。松之山の国際交流員です。音楽、映画とコンピュータが好きです」と言って、あの会議と関わった人が「何の音楽と映画が好きですか？」と聞いた。「まー最近はずいぶんホラーの映画を見る人が多いんですが、主にロマンチックコメディとかが好きです。音楽は本当に何でも好きです。相手がなんとちょっと不満な顔をして、「では、ロックが好きですか？」と聞いてきたので、僕はわざと曖昧に「はい、ロックも好きです」って。

それは、他己紹介の時が来ると「これはダンです。松之山町の国際交流員です。ロックの音楽と映画、特にホラーが好きらしいです」という、「いったい何を言ってんだよ？」とききたくないようなことになった。タコ紹介。

ということは、あの日学んだのは、多様な視点、多様な人間がいるということではなく、あのような人をわざと異形のものにして扱える限り、本当の人が分かるわけないということだった。

ダニエル・スコロバット

戸籍の窓

おめでた (出生)

堅生ちゃん 颯太ちゃん
竹内健吾・真弓さん (坂中・親家)

おくやみ (死亡)

山岸新二郎さん 67歳 新山(向山)
邨山正堅さん 82歳 藤原(大下)
高波メンさん 86歳 松之山(正音屋)

* 2月1日から2月29日までの届出分です。
* 広報に載せてほしくない方は、届出の時に窓口にお話ください。

町の動き

2月29日現在

総人口 3,033人 (-5)
男 1,481人 (-3)
女 1,552人 (-2)
世帯数 1,096戸 (±0)
() 内は前月との比較

町民憲章

昭和53年7月制定

わたしたちは松之山町民です。郷土を愛し、
みんなでよりよい町づくりをしよう。

町民の合言葉

- 1、美しい緑と雪の中で
心豊かな人になるう
- 1、ブナの梢が触れ合うように
連体の心をもとう
- 1、湧きいづる湧泉のように
創造の力を高めよう

温泉定休日

温泉センター | 翠の湯

3月 | 4・11・18・25 | 冬期閉鎖中

4月 | 1・8・15・22・30 | 開始日は未定です

※4月から温泉センターの営業終了時間が午後10時までとなります。



早いものでもう3月、今年の冬は比較的寒に過ごせた感がありますが、皆さんはどうでしょうか。気象庁の朝9時の積雪から見ると、今年の最高は2月10日の265cm。昨年12月4日の231cmで、実は去年より多いです。三寒四温の季節を迎えましたが、まだまだ雪の日もあるようです。体調に気をつけながらもうちょっと冬の身吹きを待ちましょう。(中略)

ちびっ子 アトリエ

いつも元気なうさぎ組

松之山保育所



志賀 聖子さん
(三橋・大助)

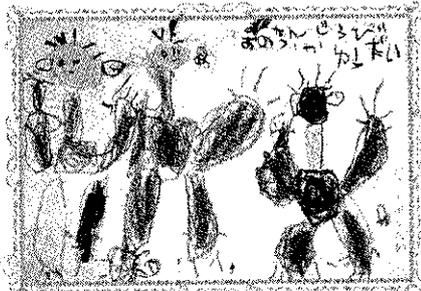
じゅんじゅんとわたしが
あそんでいるところ

好きなお遊び
おにごっことかくれんぼ



小野塚 雄大くん
(藤倉・豊則)

好きなお遊び
プロレス

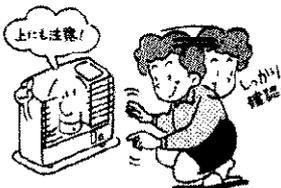


ほくとじゅんじゅんとこうたくんが
パンゲイしているところ

春の火災予防運動

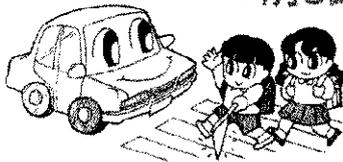
4月1日(木)~4月7日(水)

暖かくなってくると火の扱いに
気がゆるみます。暖房器具取り
扱いには特に注意しましょう。



春の全国交通安全運動

4月6日(火)~4月15日(木)



新学期が始まります。
通園・通学時の交通事
故に特にご注意ください。